

2023年6月28日

各 位

会 社 名 株式会社F i n a t e x t ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 林 良 太
(コード番号：4419 東証グロース)
問い合わせ先 取 締 役 C F O 伊藤 祐 一 郎
TEL. 03-6265-6828

(訂正) 2022年度決算説明資料の一部修正について

2022年8月12日公表の「2022年度第1四半期決算説明資料」、2022年11月14日公表の「2022年度第2四半期決算説明資料」、2023年2月14日公表の「2022年度第3四半期決算説明資料」及び2023年5月12日公表の「2022年度第4四半期決算説明資料」について記載内容の一部訂正すべき事項がありましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおりお知らせいたします。

なお、開示済みの決算短信等の数値に修正はありません。また、当社IRサイトに掲載している当該説明資料の訂正は反映済みとなっております。

1. 修正の理由

「2022年度第1四半期決算説明資料」の2ページ、20ページおよび21ページ、「2022年度第2四半期決算説明資料」の2ページ、21ページおよび22ページ、「2022年度第3四半期決算説明資料」の2ページ、19ページおよび20ページ及び「2022年度第4四半期決算説明資料」の19ページ、20ページ、31ページ、54ページおよび59ページの内容の一部誤りがあることが判明しましたので、以下のとおり訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所は赤枠で示しております。

1. 訂正の内容（2022年8月12日に公表「2022年度第1四半期決算説明資料」）

<2 ページ 2022年度 第1四半期 ハイライト>

(訂正前)

2022年度 第1四半期

ハイライト

FINATEX HOLDINGS

全社

- 連結売上高は前年同期比+79%の617百万円
- 昨年度に複数の新規導入が完了したことで、ストック収益 / 従量課金収益も+41% / **+68%**と高い成長を実現
- 更なるパートナー数の増加に向けて、CTO/CISOを任命し、グループ全体の開発組織及びセキュリティ体制の強化を図る

金融インフラストラクチャ

- 証券はパートナーからのストック収益が拡大、保険は初期導入支援を進めた結果、売上高は前年同期比+275%の247百万円
- 引き続き、機能拡充をしながら、新規パートナーの獲得を目指す

ビッグデータ解析

- 企業分析データサービス「AlternaData」の契約件数が増加した結果、売上高は前年同期比+48%の223百万円
- 「AlternaData」の拡大に加えて、新規ビジネスの立上げに注力

フィンテックソリューション

- 前年度からの銀行案件の追加支援を進めた結果、売上高は前年同期比+14%の146百万円
- 金融インフラストラクチャの案件へつなげていくことを狙う

2

(訂正後)

2022年度 第1四半期

ハイライト

FINATEX HOLDINGS

全社

- 連結売上高は前年同期比+79%の617百万円
- 昨年度に複数の新規導入が完了したことで、ストック収益 / 従量課金収益も+41% / **+39%**と高い成長を実現
- 更なるパートナー数の増加に向けて、CTO/CISOを任命し、グループ全体の開発組織及びセキュリティ体制の強化を図る

金融インフラストラクチャ

- 証券はパートナーからのストック収益が拡大、保険は初期導入支援を進めた結果、売上高は前年同期比+275%の247百万円
- 引き続き、機能拡充をしながら、新規パートナーの獲得を目指す

ビッグデータ解析

- 企業分析データサービス「AlternaData」の契約件数が増加した結果、売上高は前年同期比+48%の223百万円
- 「AlternaData」の拡大に加えて、新規ビジネスの立上げに注力

フィンテックソリューション

- 前年度からの銀行案件の追加支援を進めた結果、売上高は前年同期比+14%の146百万円
- 金融インフラストラクチャの案件へつなげていくことを狙う

2

2. 訂正の内容 (2022年8月12日に公表「2022年度第1四半期決算説明資料」)

<20 ページ グループ全体 タイプ別の売上高>

(訂正前)

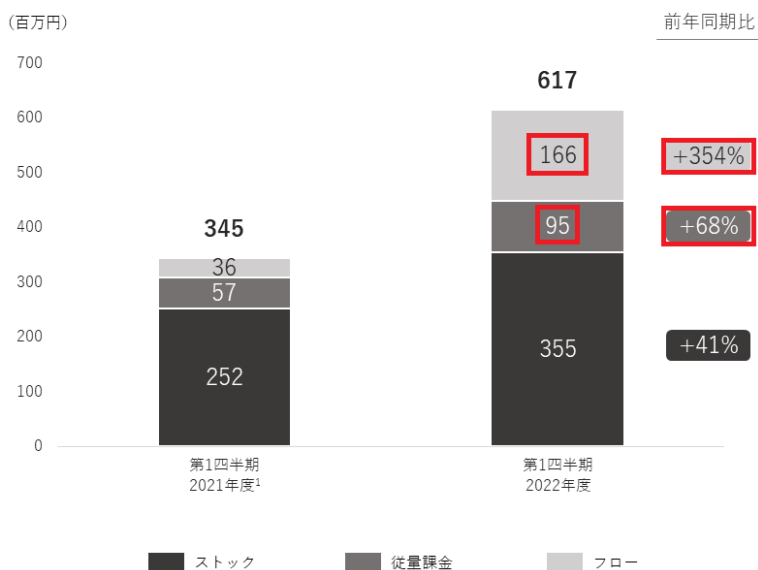
グループ全体

タイプ別の売上高

新規サービスのローンチはなかったものの、開発等に伴うフロー収益が前年同期比**+354%**と大きく増収し、売上高の成長をけん引

昨年度に複数の新規導入が完了したことで、ストック収益 / 従量課金収益も**+41%** / **+68%**と高い成長を実現

FINATEX HOLDINGS



1. 前年同期 (2021年4月~2021年6月) の決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

(訂正後)

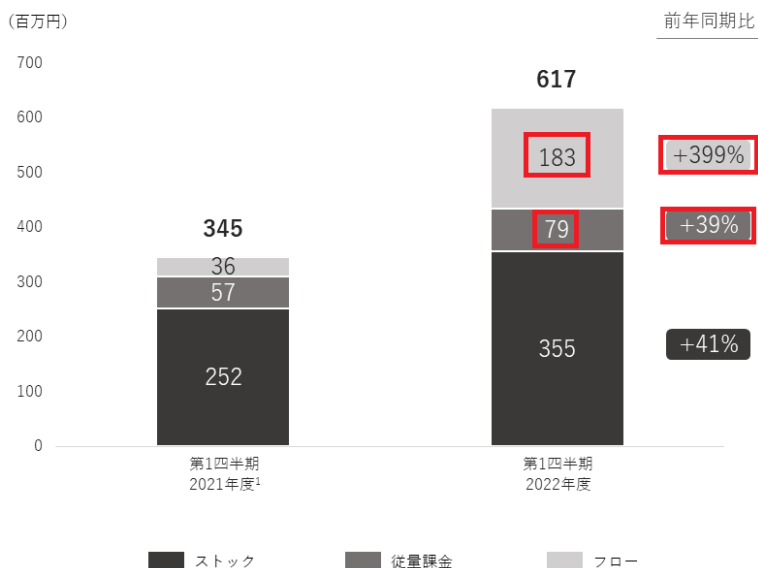
グループ全体

タイプ別の売上高

新規サービスのローンチはなかったものの、開発等に伴うフロー収益が前年同期比**+399%**と大きく増収し、売上高の成長をけん引

昨年度に複数の新規導入が完了したことで、ストック収益 / 従量課金収益も**+41%** / **+39%**と高い成長を実現

FINATEX HOLDINGS



1. 前年同期 (2021年4月~2021年6月) の決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

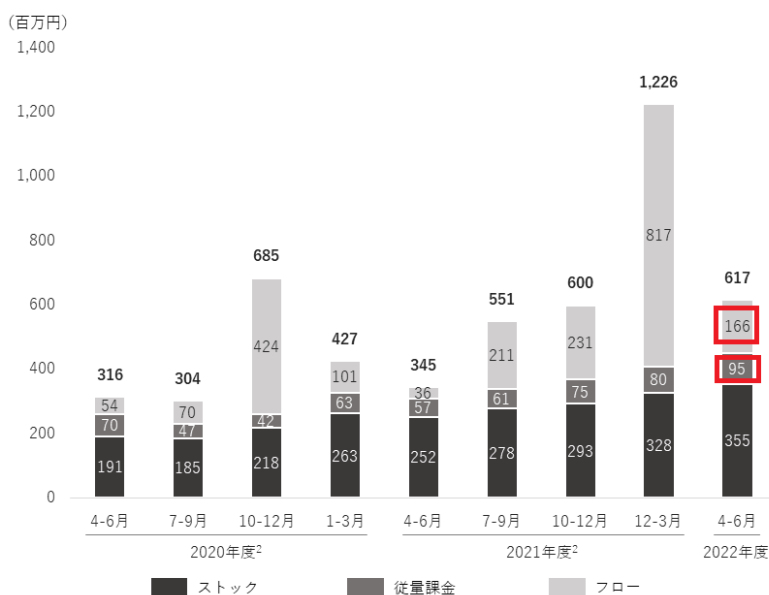
3. 訂正の内容 (2022年8月12日に公表「2022年度第1四半期決算説明資料」)

<21 ページ グループ全体 タイプ別の売上高推移>

(訂正前)

グループ全体

タイプ別の売上高推移

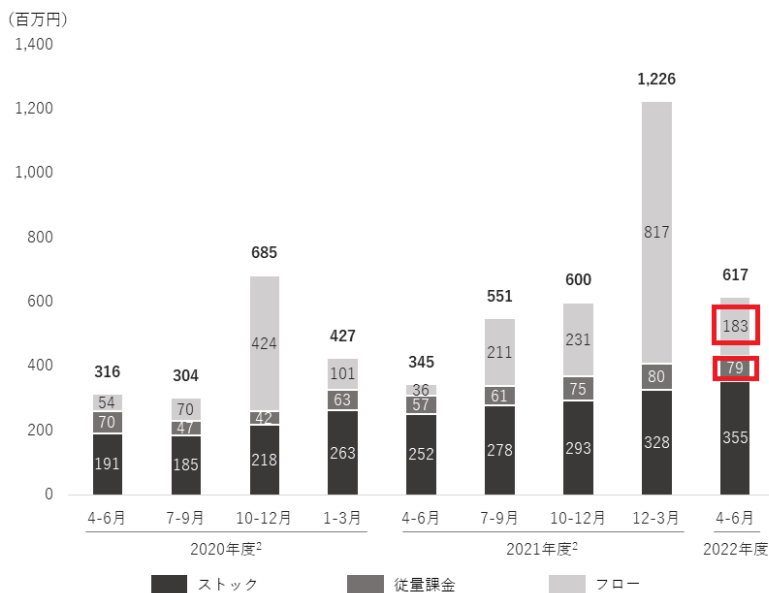


1. 前連結会計年度に撤退した英国事業の売上高を除く
2. 2021年度7-9月以前の四半期決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

(訂正後)

グループ全体

タイプ別の売上高推移



1. 前連結会計年度に撤退した英国事業の売上高を除く
2. 2021年度7-9月以前の四半期決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

4. 訂正の内容（2022年11月14日に公表「2022年度第2四半期決算説明資料」）

< 2 ページ 2022年度 第2四半期 ハイライト >

(訂正前)

2022年度 第2四半期

ハイライト

FINATEX HOLDINGS

全社

- 連結売上高は前年同期比+76%の1,575百万円
- 昨年度末に複数の新規導入が完了したことで、ストック収益/従量課金収益も+42% / +62%と高い成長を実現
- 前倒しで収益が計上されたため、上期計画に対して+19%の上振れで進捗

金融インフラ
ストラクチャ

- 複数の初期導入の開発支援が進んだ結果、フロー収益が大きく増加し、売上高は前年同期比+253%の724百万円
- 年度末目標パートナー数16社に対して、15社まで公表

ビッグデータ
解析

- 引き続き、企業分析データサービス「Alterna Data」の契約件数が増加した結果、売上高は前年同期比+37%の461百万円
- 「Alterna Data」の拡大に加えて、新規ビジネスの立上げに注力

フィンテック
ソリューション

- 前年度からの銀行案件の追加支援を進めた結果、売上高は前年同期比+10%の388百万円
- フィンテックソリューションのプロジェクトにおいて、金融インフラストラクチャの導入に繋げることを実現

2

(訂正後)

2022年度 第2四半期

ハイライト

FINATEX HOLDINGS

全社

- 連結売上高は前年同期比+76%の1,575百万円
- 昨年度末に複数の新規導入が完了したことで、ストック収益/従量課金収益も+39% / +33%と高い成長を実現
- 前倒しで収益が計上されたため、上期計画に対して+19%の上振れで進捗

金融インフラ
ストラクチャ

- 複数の初期導入の開発支援が進んだ結果、フロー収益が大きく増加し、売上高は前年同期比+253%の724百万円
- 年度末目標パートナー数16社に対して、15社まで公表

ビッグデータ
解析

- 引き続き、企業分析データサービス「Alterna Data」の契約件数が増加した結果、売上高は前年同期比+37%の461百万円
- 「Alterna Data」の拡大に加えて、新規ビジネスの立上げに注力

フィンテック
ソリューション

- 前年度からの銀行案件の追加支援を進めた結果、売上高は前年同期比+10%の388百万円
- フィンテックソリューションのプロジェクトにおいて、金融インフラストラクチャの導入に繋げることを実現

2

5. 訂正の内容 (2022年11月14日に公表「2022年度第2四半期決算説明資料」)

<21 ページ グループ全体 タイプ別売上高>

(訂正前)

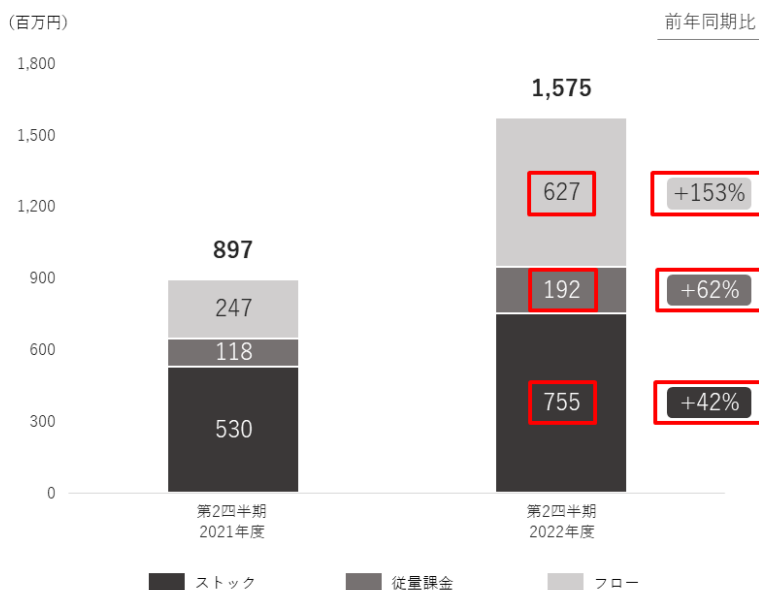
グループ全体

タイプ別の売上高

新規サービスのローンチに伴い、フロー収益が前年同期比**+153%**と大きく増収し、売上高の成長をけん引

昨年度に複数の新規導入が完了したことで、ストック収益 / 従量課金収益も**+42%** / **+62%**と高い成長を実現

FINATEX HOLDINGS



21

(訂正後)

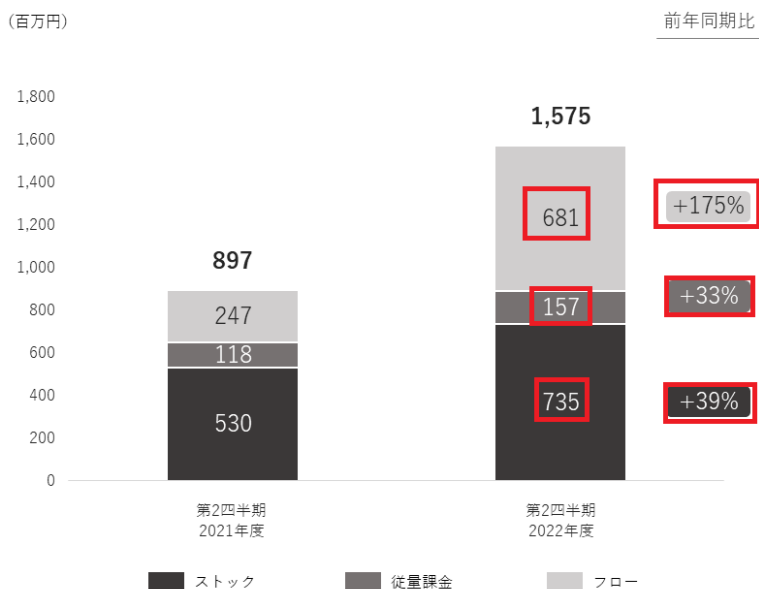
グループ全体

タイプ別の売上高

新規サービスのローンチに伴い、フロー収益が前年同期比**+175%**と大きく増収し、売上高の成長をけん引

昨年度に複数の新規導入が完了したことで、ストック収益 / 従量課金収益も**+39%** / **+33%**と高い成長を実現

FINATEX HOLDINGS



21

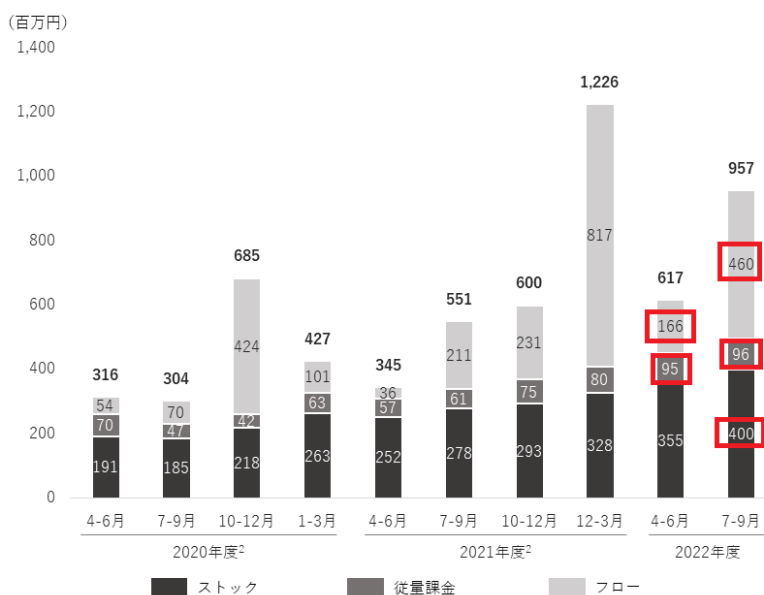
6. 訂正の内容 (2022年11月14日に公表「2022年度第2四半期決算説明資料」)

<22 ページ グループ全体 タイプ別の売上高推移>

(訂正前)

グループ全体

タイプ別の売上高推移

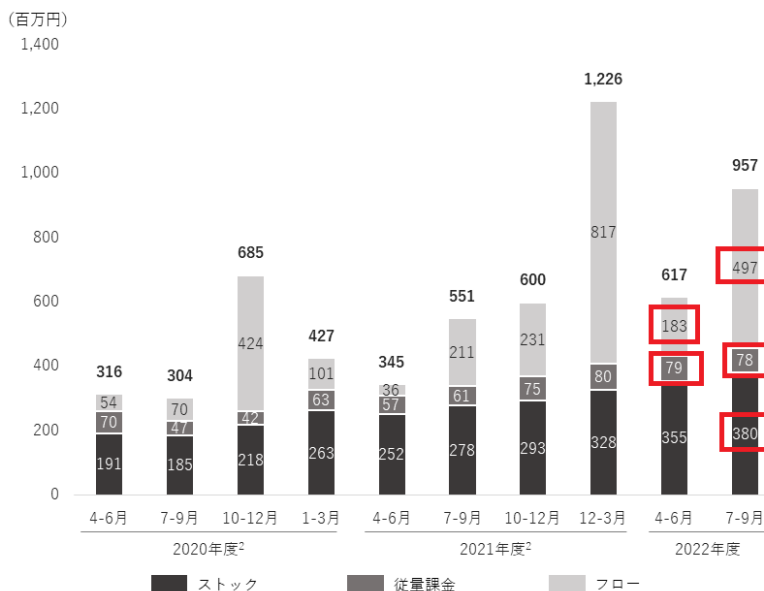


1. 前連結会計年度に撤退した英国事業の売上高を除く
2. 2021年度7-9月以前の四半期決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

(訂正後)

グループ全体

タイプ別の売上高推移



1. 前連結会計年度に撤退した英国事業の売上高を除く
2. 2021年度7-9月以前の四半期決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

7. 訂正の内容 (2023年2月14日に公表「2022年度第3四半期決算説明資料」)

< 2 ページ 2022年度 第3四半期 ハイライト >

(訂正前)

2022年度 第3四半期

ハイライト

FINATEX HOLDINGS

全社

- 連結売上高は前年同期比+89%の2,837百万円
- 複数の新規導入が完了したことで、ストック収益、従量課金収益も+50% / +42%と高い成長を実現
- 売上高は前倒しで計上されており、年度計画に対して順調に進捗
- 営業損益は▲84百万円 (前年同期▲648百万円) にまで縮小

金融インフラストラクチャ

- 複数の初期導入の開発支援が進んだ結果、フロー収益が大きく増加し、売上高は前年同期比+200%の1,281百万円
- 年度末目標パートナー数16社に対して、15社まで導入済み

ビッグデータ解析

- 引き続き、企業分析データサービス「Alterna Data」の契約件数が増加した結果、売上高は前年同期比+38%の738百万円
- 「Alterna Data」の拡大に加えて、マクロ経済データも需要が増加

フィンテックソリューション

- 前年度からの銀行案件の追加支援を進めた結果、売上高は前年同期比+52%の817百万円
- フィンテックソリューションのプロジェクトにおいて、金融インフラストラクチャの導入に繋げることを実現

2

(訂正後)

2022年度 第3四半期

ハイライト

FINATEX HOLDINGS

全社

- 連結売上高は前年同期比+89%の2,837百万円
- 複数の新規導入が完了したことで、ストック収益、従量課金収益も+47% / +24%と高い成長を実現
- 売上高は前倒しで計上されており、年度計画に対して順調に進捗
- 営業損益は▲84百万円 (前年同期▲648百万円) にまで縮小

金融インフラストラクチャ

- 複数の初期導入の開発支援が進んだ結果、フロー収益が大きく増加し、売上高は前年同期比+200%の1,281百万円
- 年度末目標パートナー数16社に対して、15社まで導入済み

ビッグデータ解析

- 引き続き、企業分析データサービス「Alterna Data」の契約件数が増加した結果、売上高は前年同期比+38%の738百万円
- 「Alterna Data」の拡大に加えて、マクロ経済データも需要が増加

フィンテックソリューション

- 前年度からの銀行案件の追加支援を進めた結果、売上高は前年同期比+52%の817百万円
- フィンテックソリューションのプロジェクトにおいて、金融インフラストラクチャの導入に繋げることを実現

2

8. 訂正の内容 (2023年2月14日に公表「2022年度第3四半期決算説明資料」)

<19 ページ グループ全体 タイプ別の売上高>

(訂正前)

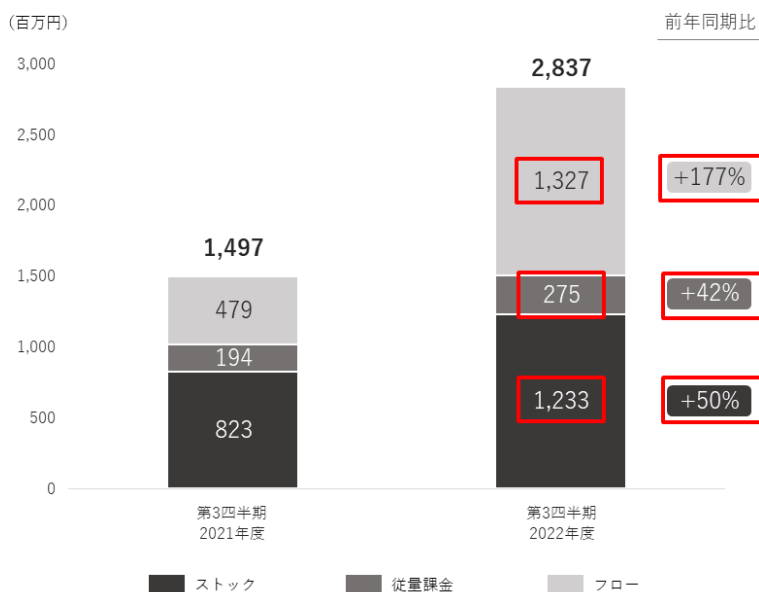
グループ全体

タイプ別の売上高

新規サービスのローンチに伴い、**フロー収益が前年同期比+177%**と大きく増収し、売上高の成長をけん引

昨年度に複数の新規導入が完了したことで、**ストック収益 / 従量課金収益も+50% / +42%**と高い成長を実現

FINATEX HOLDINGS



19

(訂正後)

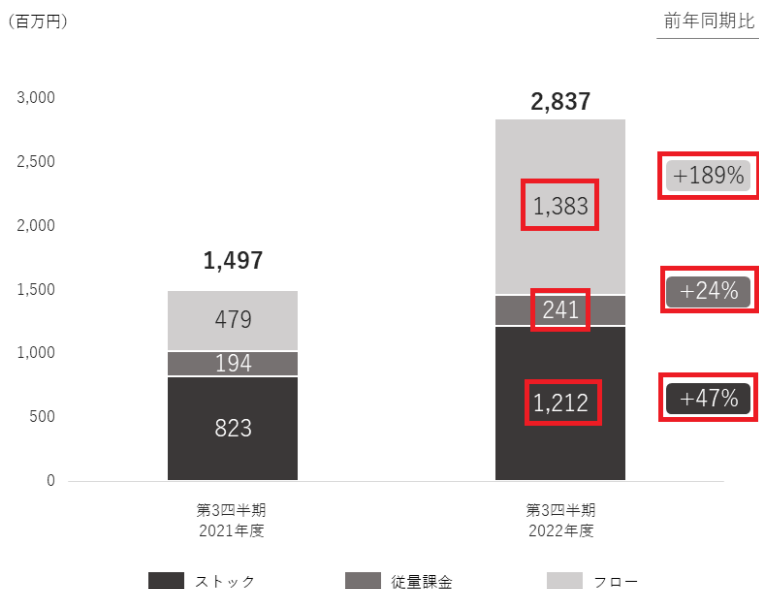
グループ全体

タイプ別の売上高

新規サービスのローンチに伴い、**フロー収益が前年同期比+189%**と大きく増収し、売上高の成長をけん引

昨年度に複数の新規導入が完了したことで、**ストック収益 / 従量課金収益も+47% / +24%**と高い成長を実現

FINATEX HOLDINGS



19

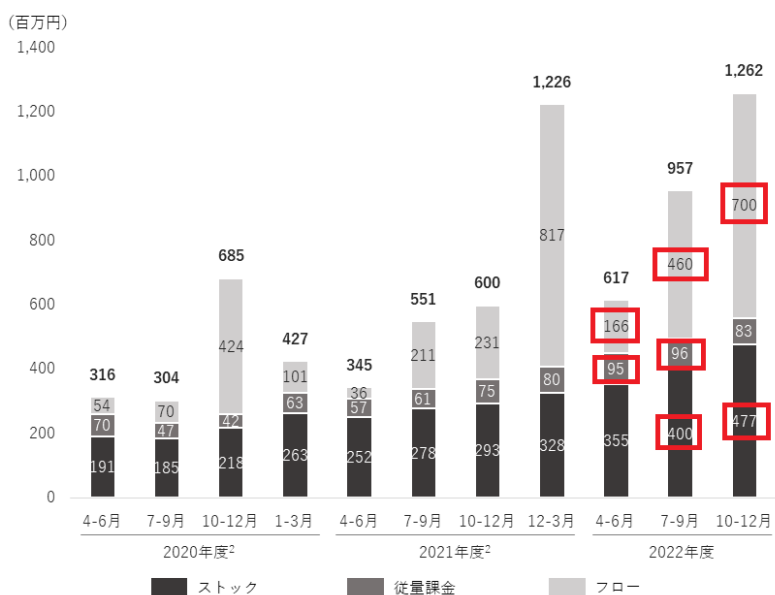
9. 訂正の内容 (2023年2月14日に公表「2022年度第3四半期決算説明資料」)

<20 ページ グループ全体 タイプ別の売上高推移>

(訂正前)

グループ全体

タイプ別の売上高推移

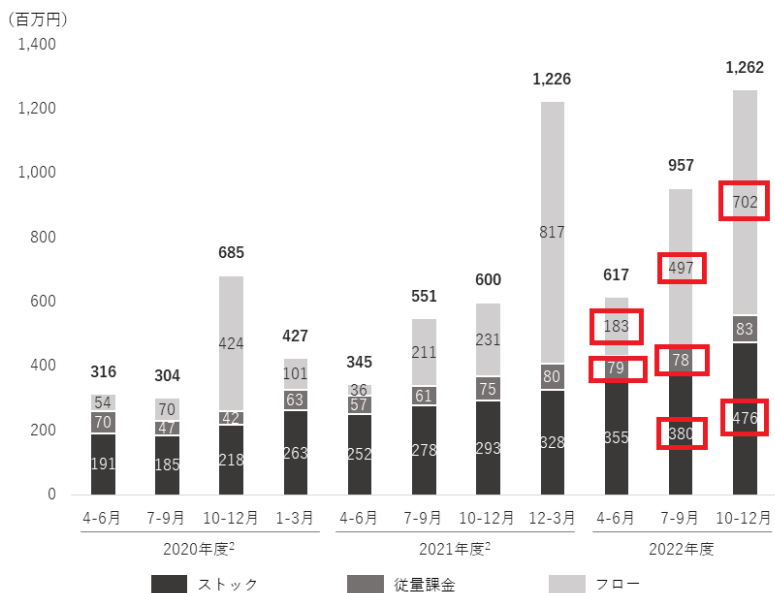


1. 前連結会計年度に撤退した英国事業の売上高を除く
2. 2021年度7-9月以前の四半期決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

(訂正後)

グループ全体

タイプ別の売上高推移



1. 前連結会計年度に撤退した英国事業の売上高を除く
2. 2021年度7-9月以前の四半期決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

10. 訂正の内容（2023年5月12日に公表「2022年度第4四半期決算説明資料」）

<19 ページ グループ全体 タイプ別の売上高>

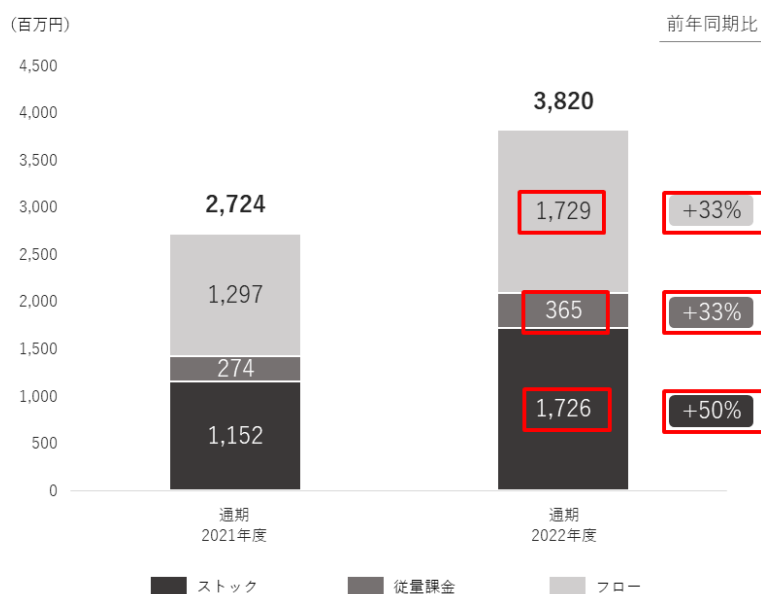
(訂正前)

グループ全体

タイプ別の売上高

複数の新規導入案件がローンチされ、保守・運用業務が増加したため、**ストック収益は前年同期比+50%**、**従量課金収益は+33%**と大きく増収

FINATEX HOLDINGS



19

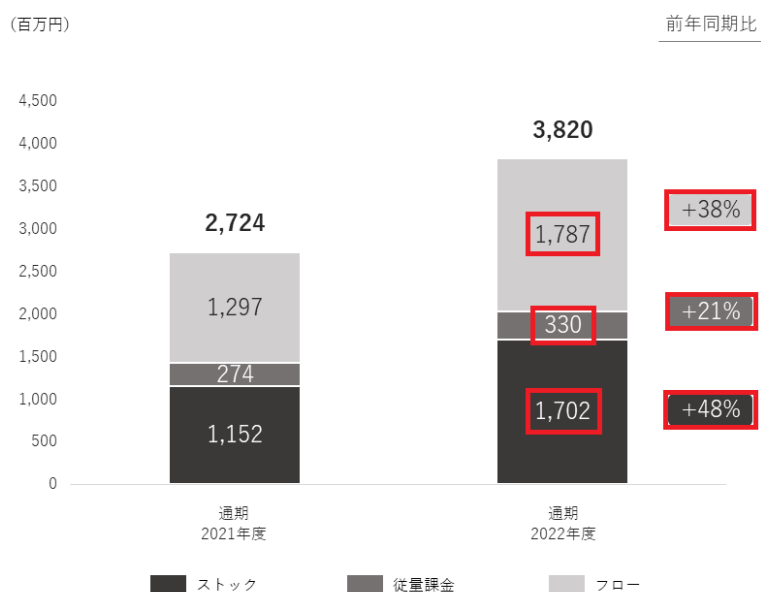
(訂正後)

グループ全体

タイプ別の売上高

複数の新規導入案件がローンチされ、保守・運用業務が増加したため、**ストック収益は前年同期比+48%**、**従量課金収益は+21%**と大きく増収

FINATEX HOLDINGS



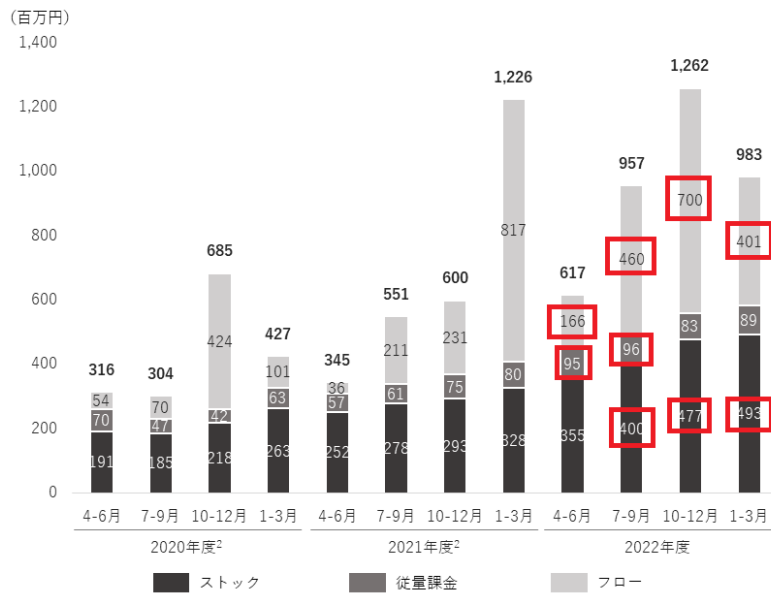
19

11. 訂正の内容（2023年5月12日に公表「2022年度第4四半期決算説明資料」）
 <20 ページ グループ全体 タイプ別の売上高推移>

(訂正前)

グループ全体
 タイプ別の
 売上高推移

FINATEX HOLDINGS

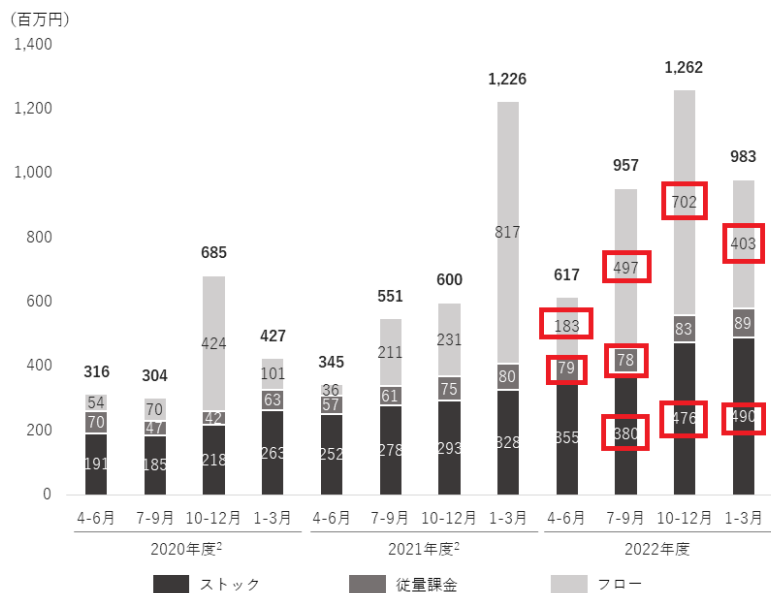


1. 2020年度に撤退した英国事業の売上高を除く
 2. 2021年度7-9月以前の四半期決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

(訂正後)

グループ全体
 タイプ別の
 売上高推移

FINATEX HOLDINGS



1. 2020年度に撤退した英国事業の売上高を除く
 2. 2021年度7-9月以前の四半期決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

12. 訂正の内容（2023年5月12日に公表「2022年度第4四半期決算説明資料」）


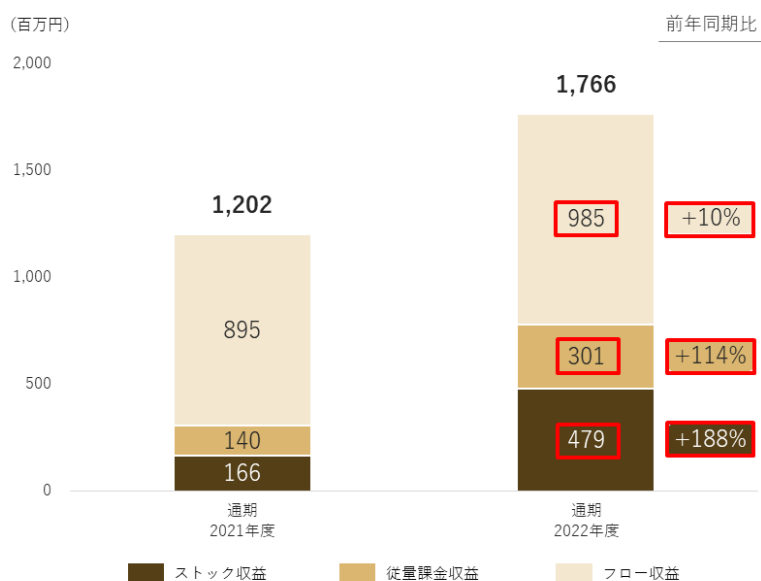
<31 ページ 金融インフラストラクチャ タイプ別の売上高>

(訂正前)

金融インフラストラクチャ

タイプ別の売上高

タイプ別では、パートナー数が増加したことで、ストック収益と従量課金収益が2倍以上に成長


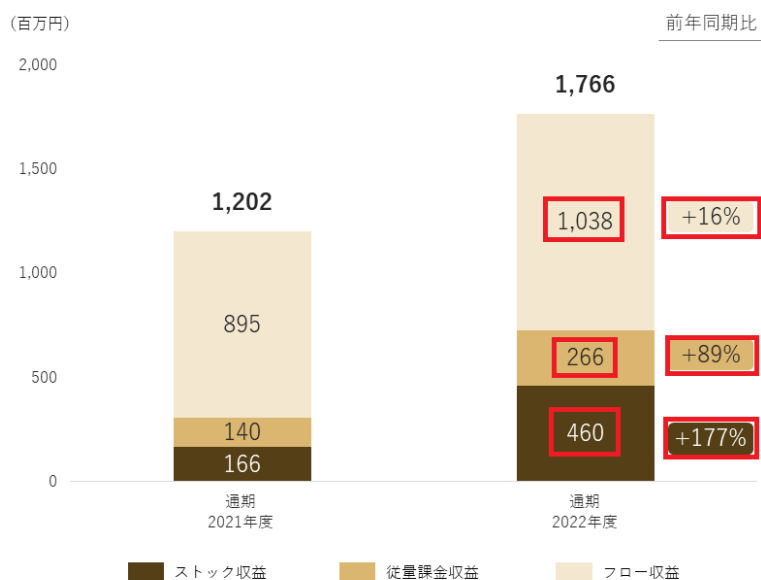
31

(訂正後)

金融インフラストラクチャ

タイプ別の売上高

タイプ別では、パートナー数が増加したことで、ストック収益が2倍以上に成長

31

13. 訂正の内容（2023年5月12日に公表「2022年度第4四半期決算説明資料」）
 <54 ページ グループ全体 タイプ別の売上高予想>

(訂正前)

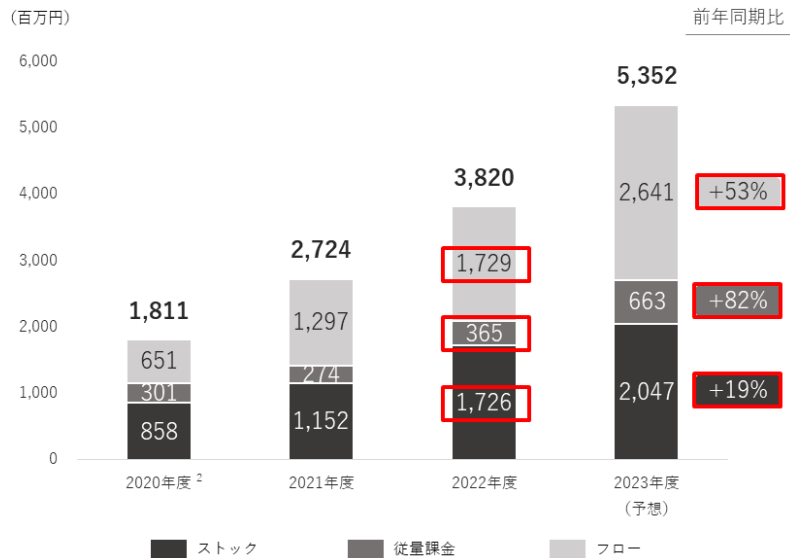
グループ全体

タイプ別の売上高予想

金融インフラを中心にフロー収益及び従量課金収益が大きく成長すると想定

ストック収益は全体では **+19%** の成長に留まるものの、金融インフラ単体では **+52%** 増収する見通し (59頁参照)

FINATEX HOLDINGS



(訂正後)

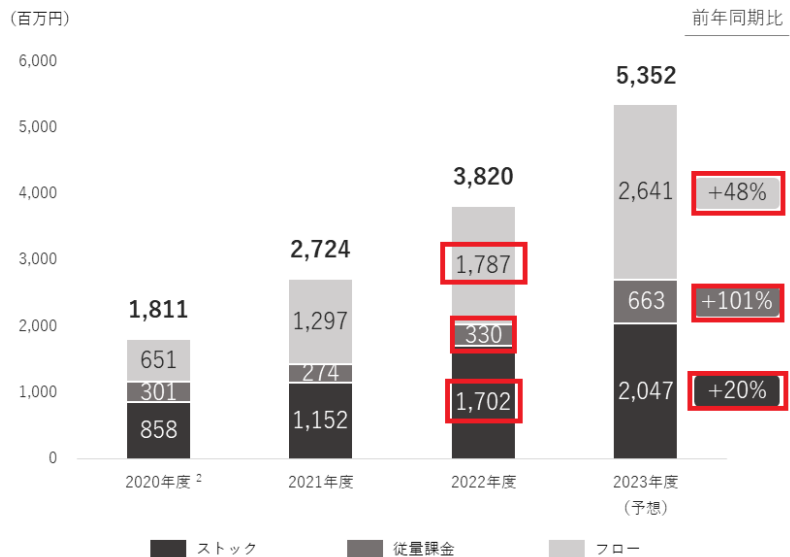
グループ全体

タイプ別の売上高予想

金融インフラを中心にフロー収益及び従量課金収益が大きく成長すると想定

ストック収益は全体では **+20%** の成長に留まるものの、金融インフラ単体では **+58%** 増収する見通し (59頁参照)

FINATEX HOLDINGS



14. 訂正の内容（2023年5月12日に公表「2022年度第4四半期決算説明資料」）
 <59 ページ 金融インフラストラクチャ 金融インフラの売上高予想（タイプ別）>

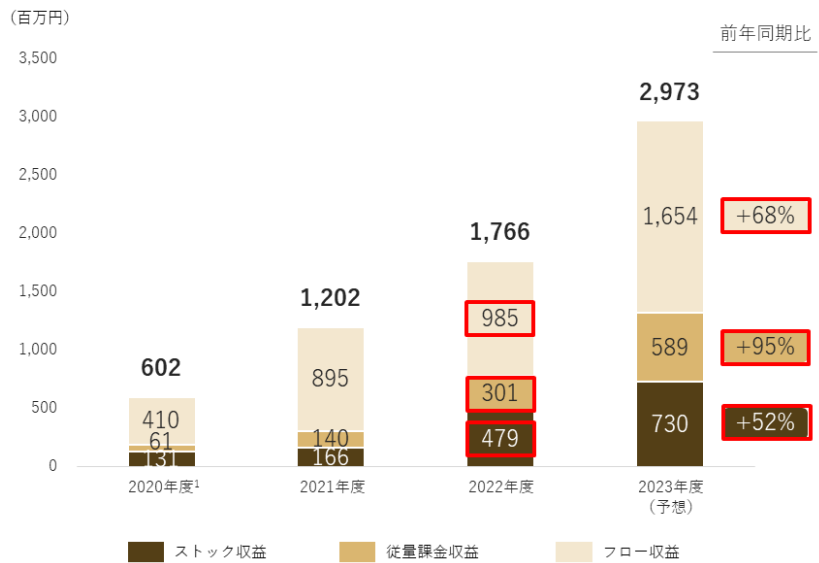
(訂正前)

金融インフラストラクチャ

金融インフラの売上高予想

タイプ別では、ストック収益で前年同期比**+52%**、従量課金収益で**+95%**の成長を目指す

FINATEX HOLDINGS



1. 2020年度（2020年4月～2021年3月）の決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない

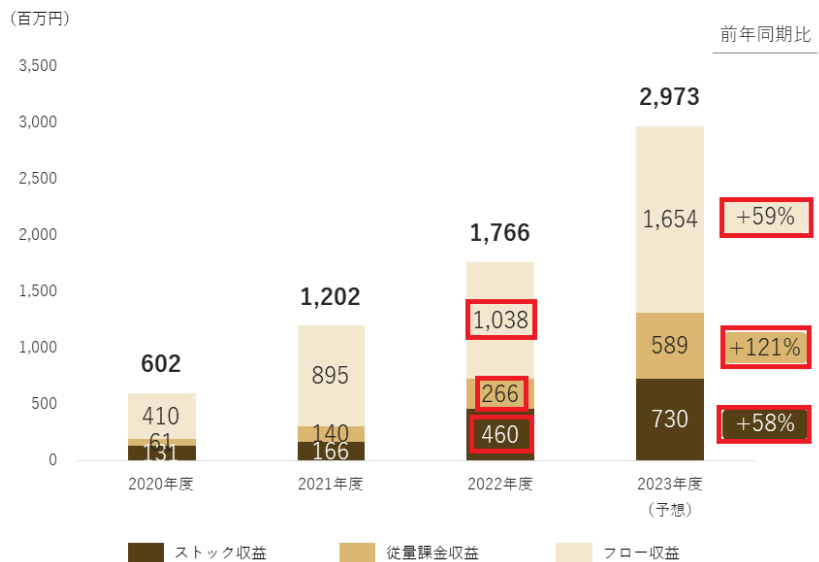
(訂正後)

金融インフラストラクチャ

金融インフラの売上高予想

タイプ別では、ストック収益で前年同期比**+58%**、従量課金収益で**+121%**の成長を目指す

FINATEX HOLDINGS



1. 2020年度（2020年4月～2021年3月）の決算数値は、監査法人による監査及びレビューを受けていない